
心の交流



敬老の日の夕刻、ある女性がきれいにアレンジメントされたお花を持って来設されました。毎日同じ時間に目の前の遊歩道を散歩されていらっしゃるの事。「ガーデンから御婦人がいつもにこやかに手を振ってくださることが嬉しくて、自分も手を振るのが日課となっていました。お名前も存じ上げませんが、ぜひ日ごろの気持ちをお渡ししたくて。」と出向いてくださいました。

居室の場所から御入居様がわかり、経緯をお伝えするととても喜ばれ、お花もお受け取りいただきました。うれしそうに「明日もまた来てくれるかしら。」と笑顔で呟かれていました。お部屋にお邪魔するとお花はお気に入りのテーブルの中央に飾られていました。

日常のささやかな一コマです。お互いを思いやる気持ちや感謝の思いがあふれて職員みんなが心温まるエピソードとなりました。



介護付有料老人ホーム

クローバーガーデン